

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	6	年度
事業番号	32		事業名	空き家対策事業		
担当課	企画課		担当係	地域戦略室	担当者	田中 健之
総合計画に最も関連ある施策	施策	3	安心安全な暮らしづくり		連絡先	0858-76-0212
	施策体系	3	住環境整備		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	特定空き家等の除却、特定空き家の認定、空き家実態調査				<input checked="" type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	2	総務費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	1	総務管理費			<input type="checkbox"/> その他
	目	4	企画費		計画期間	開始
	事業	32	空き家対策事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 対象家屋: そのまま放置すれば倒壊等の保安上危険となるおそれのある状態にある空き家(特定空き家等)及び空き家 対象者: 特定空き家等の所有者又は管理者		
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 特定空き家等が倒壊等により周辺の住環境に悪影響を及ぼすことを未然に防止し、町民の安全で健康な生活を確保するとともに、空き家の実態調査を実施し、空き家に関するデータベースを作成する。		
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 空き家の除却について、八頭町特定空き家等判定委員会で、特定空き家等に認定された場合に、該当家屋を解体・撤去する所有者又は管理者に対して補助金を交付し、特定空き家の除却を推進する。空き家実態調査については、空き家の状況が活用できるのか、危険があるのか調査を実施する。		
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 特定空き家等を除却することで、町民の安全で健康な生活を確保する。		
根拠法令等	1	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし	法令等名→ 空き家等対策の推進に関する特別措置法

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	件	特定空き家等の所有者又は管理者への指導件数
	B	件	特定空き家等の所有者又は管理者への勧告件数
	C		
	D		
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	件	特定空き家等の除却件数
	B		
	C		
	D		

4 コスト

区分	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度	
		実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
活動指標	A	8	10	10		10		10	
	B	12	15	15		15		15	
	C								
	D								
成果指標	A	4	6	7		6		6	
	B								
	C								
	D								
トータルコスト	千円	7,701	14,152	11,880	0	11,080	0	11,080	
担当職員数	人	0.4	0.4	0.4		0.4		0.4	
職員人件費	千円	3,200	3,200	3,200	0	3,200	0	3,200	
事業費	千円	4,501	10,952	8,680		7,880		7,880	
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	2,105	5,476	4,300		3,900		3,900
	県支出金(交付金・補助金)	千円	1,125	2,738	2,150		1,950		1,950
	地方債(借入金)	千円		0	0		0		0
	事業収入(使用料・参加費等)	千円	0	0	0		0		0
一般財源(単町費)	千円	1,271	2,738	2,230		2,030		2,030	

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	6	年度	
事業番号	40		事業名	移住定住推進事業			
担当課	企画課		担当係	地域戦略室	担当者	山田 健吾	
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり(産業、観光、雇用)		連絡先	0858-76-0212	
	施策体系	4	連携・交流の推進		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	
	主な事業	地域性を生かした交流促進(移住定住相談会や交流イベント開催の充実、移住定住相談員の配置)				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	
予算区分	款	2	総務費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町	
	項	1	総務管理費			<input type="checkbox"/> その他	
	目	4	企画費		計画期間	開始	-
	事業	40	移住定住推進事業			終了	-

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 町外在住者のうち、主に地方移住や二拠点居住を検討している者。また、近年本町へ移住した者。				
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 転入者の増加及び転出者の減少(転入者の定着)を図るため。				
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 移住定住相談の対応、PR活動(各種移住イベントへの参加及びホームページ・SNS等)、空き家バンク制度の運営及び空き家改修・住宅リフォーム助成による居住支援、移住体験施設「おためし住宅」の運営等により、移住定住推進を図る。また、民間団体や近隣市町との連携により、これらの取組や相談体制の強化を図る。				
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 社会増により人口減少を抑制する。				
根拠法令等	4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし		法令等名→	各補助金交付要綱、八頭町空き家バンク実施要綱

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし		
	A	回	移住相談イベント参加回数		
	B	件	空き家改修・住宅リフォーム助成件数		
	C	件	空き家バンク新規登録物件数		
	D				
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし		
	A	人	人口の社会増減(転入者数-転出者数)		
	B	件	空き家バンク成約件数		
	C				
	D				

4 コスト

区分	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度
		実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	5	6	6		6		6
	B	18	16	21		10		10
	C	10	8	5		6		7
	D							
成果指標	A	△ 93	△ 116	0		△ 70		△ 60
	B	15	7	5		6		7
	C							
	D							
トータルコスト	千円	15,574	22,905	28,468	0	35,008	0	35,008
担当職員数	人	0.4	0.4	0.4		0.4		0.4
職員人件費	千円	3,200	3,200	3,200	0	3,200	0	3,200
事業費	千円	12,374	19,705	25,268		31,808		31,808
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	650	0	0	352		0
	県支出金(交付金・補助金)	千円	4,944		12,225	10,761		10,761
	地方債(借入金)	千円	0	0	0	0		0
	事業収入(使用料・参加費等)	千円	84		150		150	
一般財源(単町費)	千円	6,696	19,705	12,893		20,545		20,897

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報				令和	6	年度
事業番号	782		事業名	ふるさと納税促進事業		
担当課	企画課		担当係	地域戦略室	担当者	西川 真人
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり(産業、観光、雇用)		連絡先	0858-76-0212
	施策体系	4	連携・交流の推進		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	ふるさと納税者の拡大に向けた情報発信、返礼品開発				<input checked="" type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	2	総務費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	1	総務管理費			<input type="checkbox"/> その他
	目	4	企画費		計画期間	開始
	事業	782	ふるさと納税促進事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 ふるさと納税寄附者(八頭町に縁のある者、八頭町の特産品に魅力を感じている者)、返礼品取扱事業者					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 ふるさと納税制度を通じて八頭町の支援者及び寄附金額の増加を図る。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 委託事業者、各事業者と連携し返礼品開発を行い、返礼品とともに八頭町の魅力をパンフレット、八頭町公式サイト、ふるさと納税ポータルサイトにより情報発信する。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 寄附金を財源としたふるさと活性化基金を運用することによって、住民との協働のまちづくりを進める。					
根拠法令等	3・4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし			法令等名→	ふるさと活性化基金設置条例、同施行規則

3 活動指標、成果指標

活動指標	A	品	事業の手段を図るものさし
	B	件	返礼品数
	C		掲載ポータルサイト数
	D		
成果指標	A	件	事業の成果、到達点を図るものさし
	B	千円	ふるさと納税寄附件数
	C		ふるさと納税寄附金額
	D		

4 コスト

区分		単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	品	203	301	300		400		420
	B	件	7	10	10		11		12
	C								
	D								
成果指標	A	件	4,359	10,730	4,500		12,000		12,500
	B	千円	106,823	191,287	110,000		230,000		250,000
	C								
	D								
トータルコスト		千円	56,931	110,102	108,017	0	129,528	0	140,513
担当職員数		人	0.4	0.4	0.4		0.4		0.4
職員人件費		千円	3,200	3,200	3,200	0	3,200	0	3,200
事業費		千円	53,731	106,902	104,817		126,328		137,313
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円							
	県支出金(交付金・補助金)	千円							
	地方債(借入金)	千円							
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							
一般財源(単町費)		千円	53,731	106,902	104,817		126,328		137,313

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報				令和	6	年度
事業番号	837		事業名	若桜鉄道対策費		
担当課	企画課		担当係	若桜鉄道運行対策室	担当者	保木本 幸雄
総合計画に最も関連ある施策	施策	3	安心安全な暮らしづくり		連絡先	0858-76-0212
	施策体系	2	道路・交通環境の充実			
	主な事業	若桜鉄道対策事業			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	2	総務費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町 <input type="checkbox"/> その他
	項	1	総務管理費			
	目	21	若桜鉄道対策費		計画期間	開始 平成21年度 終了
	事業	837	若桜鉄道対策費			

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 町民、観光客等					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 安全で安定した若桜鉄道の運行を維持するとともに、鉄道利用客の利便性の向上を図る。また、若桜鉄道を活用した観光振興を図る。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 地域公共交通確保維持改善事業(国庫補助事業)による軌道設備の更新、鉄道施設保守管理業務等による軌道設備の維持管理や駅舎等管理、車両の改修を行う。なお、軌道設備の更新や軌道設備の維持管理、車両の改修に関しては、若桜鉄道(株)に業務委託を行い実施し、駅舎等については、町で直接管理する。また、国からの地方創生推進交付金や、沿線市町で構成する利用促進実行委員会で展開する利用促進策により、観光素材の磨き上げ、観光客のさらなる誘客を行うほか、全国のローカル線の成功事例などを参考に、情報発信の強化や輸送人員の拡大を推進する。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 安全で安定した鉄道輸送の確保と公共交通網の整備を行うことにより、町民の利便性の向上が図られる。若桜鉄道(株)の輸送人員の増加と黒字化を目指す。					
根拠法令等	1	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし			法令等名→	鉄道事業法

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし			
	A	人	輸送人員			
	B					
	C					
	D					
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし			
	A	千円	若桜鉄道(株)経営収支			
	B					
	C					
	D					

4 コスト

区分		単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	人	377,972	475,170	390,000		490,000		490,500
	B								
	C								
	D								
成果指標	A	千円	△ 3,470	743	100		841		1,570
	B								
	C								
	D								
トータルコスト		千円	187,696	206,572	222,103	0	170,719	0	192,893
担当職員数		人	1.0	1.0	1.0		1.0		1.0
職員人件費		千円	8,000	8,000	8,000	0	8,000	0	8,000
事業費		千円	179,696	198,572	214,103		162,719		184,893
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	27,139	27,467	23,467		8,098		12,414
	県支出金(交付金・補助金)	千円	21,159	23,253	25,319		27,007		27,007
	地方債(借入金)	千円	84,000	93,800	100,600		83,400		103,100
	事業収入(使用料・参加費等)	千円	46,246	52,959	63,203		39,356		39,356
一般財源(単町費)		千円	1,152	1,093	1,514		4,858		3,016

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	6	年度
事業番号	118		事業名	重層的支援体制整備事業		
担当課	福祉課		担当係	地域福祉係	担当者	竹内 啓治
総合計画に最も関連ある施策	施策	2	やすらぎといきがいのあるまちづくり		連絡先	0858-72-3586
	施策体系	2	高齢者・障がい者福祉の充実		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	重層的支援体制整備事業				<input checked="" type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	3	民生費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	1	社会福祉費			<input type="checkbox"/> その他
	目	1	社会福祉総務費		計画期間	開始
	事業	118	重層的支援体制整備事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 介護、障がい、子ども子育て、生活困窮の各分野において複合的な課題を抱える人。また、支援が必要であるのに、支援が届いていない人。		
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 複合的な課題を抱えた人、制度の狭間にあり支援が届いていない人などに、適切な支援を行うため。		
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 複雑化、複合化する生活課題に対して、包括化推進員の配置による各相談機関の縦割りを超えた相互連携、相談に繋がらない人に支援者側から出向いて近づく支援、課題を抱えた人を早期に支援につなぎ、その後もつながりを絶やさず受け止める地域づくりを進める。		
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 全ての窓口で、あらゆる相談を受け止める体制を構築する。課題を抱えているが、支援に自らつながることができない人や世帯に対し、専門職が出向き、解決に向けた信頼関係の構築と支援の窓口と結びつける伴走的支援体制を構築する。課題を抱えた人を受け止める、様々な集いの場を構築する。		
根拠法令等	2	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし	法令等名→ 社会福祉法

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	回	重層的支援体制推進会議
	B	件	アウトリーチ件数
	C		
	D		
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	件	プラン作成件数
	B	件	ひきこもり等把握件数
	C		
	D		

4 コスト

区分		単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	回	-	-	-		10		10
	B	件	-	-	-		990		1,000
	C								
	D								
成果指標	A	件	-	-	-		3		3
	B	件	-	-	-		45		50
	C								
	D								
トータルコスト		千円	12,053	13,466	21,563	0	21,387	0	21,387
担当職員数		人	0.1	0.1	0.1		0.1		0.1
職員人件費		千円	800	800	800	0	800	0	800
事業費		千円	11,253	12,666	20,763		20,587		20,587
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	8,571	10,438	14,025		15,342		15,342
	県支出金(交付金・補助金)	千円							
	地方債(借入金)	千円							
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							
	一般財源(単町費)	千円	2,682	2,228	6,738		5,245		5,245

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	6	年度
事業番号	188		事業名	放課後児童クラブ運営費		
担当課	学校教育課		担当係	学校教育係	担当者	石田 智子
総合計画に最も関連ある施策	施策	2	やすらぎといきがいのあるまちづくり		連絡先	0858-84-1231
	施策体系	4	子育て支援の充実		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	放課後児童クラブ運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
予算区分	款	3	民生費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	2	児童福祉費			<input type="checkbox"/> その他
	目	1	児童福祉総務費		計画期間	開始
	事業	188	放課後児童クラブ運営費			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 子育てをする保護者とその子ども					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 子どもを安心して産み、育てやすい環境づくりを推進するため、放課後児童クラブの充実を図る。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 民間の活力を導入することにより、子どもの健全育成に関する専門的な知識と経験やノウハウを取り入れ、支援員の労務管理や人材の確保・養成力を徹底し、安定した運営と子どもと保護者のニーズに対応したサービスの提供を行う。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 子育て支援の質の改善と向上、量の拡充を進め、安心した子育て環境の提供と支援体制を確立する。					
根拠法令等	1,3,4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし		法令等名→	児童福祉法、放課後児童クラブ施設条例・施行規則	

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし			
	A	人	利用児童数(通年)			
	B	人	利用児童数(夏季児童クラブ含む)			
	C	回	支援員研修			
	D	回	保護者アンケート(1回/年:利用満足度)			
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし			
	A	%	児童加入率			
	B	%	児童加入率			
	C	人	支援員参加者			
	D	%	保護者利用満足度=満足以上(4段階評価で3以上)70%以上			

4 コスト

区分	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度	
		実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
活動指標	A	人	196	177	250		210		210
	B	人	236	226	250		250		250
	C	回	3	13	5		10		10
	D	回			1		1		1
成果指標	A	%	25	27	28		28		30
	B	%	30	30	28		34		36
	C	人	68	260	90		150		150
	D	%			70		70		70
トータルコスト	千円	32,328	35,595	100,695	0	37,008	0	37,008	
担当職員数	人	0.4	0.4	0.4		0.4		0.4	
職員人件費	千円	3,200	3,200	3,200	0	3,200	0	3,200	
事業費	千円	29,128	32,395	97,495		33,808		33,808	
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	9,294	9,521	28,618		10,613		10,613
	県支出金(交付金・補助金)	千円	9,294	9,521	28,618		10,613		10,613
	地方債(借入金)	千円							
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							
一般財源(単町費)	千円	10,540	13,353	12,165		12,582		12,582	

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	6	年度
事業番号	925		事業名	地域おこし協力隊等事業		
担当課	産業観光課	担当係	商工観光室	担当者	田淵 将也	
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり	連絡先	0858-72-0144	
	施策体系	1	農林水産業の振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	
	主な事業	農業等を通じた地域活性化			<input checked="" type="checkbox"/> 継続	
予算区分	款	5	農林水産業費	事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町	
	項	1	農業費		<input type="checkbox"/> その他	
	目	3	農業振興費	計画期間	開始	平成24年度
	事業	925	地域おこし協力隊等事業		終了	

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 地域おこし協力隊員、地域住民及び地域・集落		
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 地域の振興及び活性化を図るとともに、地域おこし協力隊員の定住・定着を目標とする。		
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 都市部等の人材を地域おこし協力隊員等として委嘱し、地域の課題・実情と隊員の活動目標のマッチングを図ったうえで各地域集落に居住しながら、その地域の課題解決や活性化に繋がる活動を行う。また、地域プロジェクトマネージャーが関係者間の橋渡し役などにより、重要プロジェクト等の効果的マネジメントを行う。		
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 地域、集落等の活性化(町の魅力発信や特産品開発、過疎集落を元気にする取組等を行い、地域に賑わいや活力を創出する。)や、隊員が任期満了後に引き続き八頭町に定住・定着できるよう、隊員の任期中から自らの起業や就業を見据えた活動を併せて行う。		
根拠法令等	4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし	法令等名→ 地域おこし協力隊推進要綱

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	人	隊員数
	B	集落	活動範囲(集落・地域等)
	C	回	隊員自主事業(イベント等)
	D		
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	回	マスコミ・講演会等メディア露出頻度(情報発信成果)
	B	人	隊員自主事業参加者数
	C	%	定住定着率
	D		

4 コスト

区分	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度
		実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	人	3	6	8		8	10
	B	集落	3	6	7		7	9
	C	回	3	13	8		8	10
	D							
成果指標	A	回	10	25	16		16	20
	B	人	200	692	160		160	200
	C	%	100	100	100		100	100
	D							
トータルコスト	千円	14,830	21,662	40,412	0	40,154	0	48,911
担当職員数	人	0.3	0.3	0.7		0.7		0.7
職員人件費	千円	2,400	2,400	5,600	0	5,600	0	5,600
事業費	千円	12,430	19,262	34,812		34,554		43,311
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円						
	県支出金(交付金・補助金)	千円						
	地方債(借入金)	千円						
	事業収入(使用料・参加費等)	千円						
	一般財源(単町費)	千円	12,430	19,262	34,812		34,554	

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	6	年度
事業番号	304		事業名	野生鳥獣被害防止事業費		
担当課	産業観光課		担当係	林業水産係	担当者	安藤 稜
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり		連絡先	0858-76-0208
	施策体系	1	農林水産業の振興		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	有害鳥獣の被害防止対策を推進、生産農家の保護				<input checked="" type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	5	農林水産業費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	2	林業費			<input type="checkbox"/> その他
	目	1	林業総務費		計画期間	開始
	事業	304	野生鳥獣被害防止事業費			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 農林水産業等の従事者、町民		
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 イノシシやシカ等による有害鳥獣からの農作物等の被害防止及び有害鳥獣の捕獲		
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 農作物等を有害鳥獣の被害から守るため、侵入防止柵(ワイヤーメッシュ柵、電気柵等)の設置や鳥獣の捕獲を推進する。 ①侵入防止柵の設置推進 小規模範囲の設置ではなく、広域的な範囲の設置促進を行う。 ②鳥獣の捕獲 猟友会と捕獲に係る委託契約を行うとともに、各集落の農事実行組合に対して捕獲檻の貸出しを行い、捕獲率の向上に努める。 ③担い手の確保と育成 捕獲従事者(猟友会会員)の確保及び会員の加入促進を行う。		
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 有害鳥獣(イノシシ及びシカ)による農林作物等の被害軽減を図る。		
根拠法令等	4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし	法令等名→ 八頭町農林水産業間接補助事業補助金交付要綱 八頭町鳥獣に強いまちづくり支援事業補助金交付要綱 八頭町有害鳥獣捕獲奨励金交付要綱

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし	
	A	m	有害鳥獣侵入防止柵延長	
	B	基	捕獲檻設置数	
	C	人	捕獲従事者数(猟友会会員数)	
	D			
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし	
	A	m	有害鳥獣侵入防止柵延長	
	B	頭	イノシシ捕獲頭数	
	C	頭	シカ捕獲頭数	
	D			

4 コスト

区分		単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	m	6,332	10,629	9,000		9,000		9,000
	B	基	303	313	300		300		300
	C	人	103	102	100		100		100
	D								
成果指標	A	m	6,332	10,629	9,000		9,000		9,000
	B	頭	555	518	650		650		650
	C	頭	2,136	2,099	2,600		2,600		2,600
	D								
トータルコスト		千円	81,717	89,487	96,004	0	77,647	0	77,647
担当職員数		人	2.0	2.0	2.0		2.0		2.0
職員人件費		千円	16,000	16,000	16,000	0	16,000	0	16,000
事業費		千円	65,717	73,487	80,004		61,647		61,647
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円							
	県支出金(交付金・補助金)	千円	34,138	31,985	43,894		53,193		53,193
	地方債(借入金)	千円							
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							
	一般財源(単町費)	千円	31,579	41,502	36,110		8,454		8,454

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	6	年度
事業番号	315		事業名	森林環境整備事業		
担当課	産業観光課		担当係	林業水産係	担当者	山崎将史
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり		連絡先	0858-76-0208
	施策体系	1	農林水産業の振興		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	森林整備の推進、人材育成や担い手の確保及び木材利用の活用等				<input checked="" type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	5	農林水産業費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	2	林業費			<input type="checkbox"/> その他
	目	2	林業振興費		計画期間	開始
	事業	315	森林環境整備事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 一般住民、森林所有者、林業従事者、森林組合等					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 森林の適正な整備や林業従事者の待遇改善、木材の有効活用、町民の森林への関心向上を推進するため、森林環境譲与税を活用した事業を実施する。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 森林経営管理制度に基づく森林の集積及び森林整備の実施、木材搬出道修繕への支援、危険木伐倒への支援、林業従事者への支援、新生児に対する八頭町産木製玩具の贈呈、はたちのつどい木製記念品の贈呈、八頭町産木材利用促進等。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 適正に管理された森林の増加、林業就業者数の増加、町内での木材利用の増加、住民の森林に対する関心の向上。					
根拠法令等	1	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし			法令等名→	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし			
	A	ha	森林経営管理制度意向調査面積			
	B	人	林業従事者支援人数			
	C	件	八頭町産木材利用促進事業活用件数			
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし			
	A	ha	経営管理権集積面積			
	B	ha	森林経営管理事業実施面積			
	C	人	林業従事継続者数			
	D	m ³	八頭町産木材利用促進事業材積			

4 コスト

区分		単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	人	224	265	350		235		250
	B	人	51	93	110		110		110
	C	件	-	-	-		3		4
	D								
成果指標	A	ha	-	23	22		20		20
	B	ha	-	23	22		20		20
	C	人	51	93	110		110		110
	D	m ³	-	-	-		30		50
トータルコスト		千円	37,039	37,453	37,818	0	36,782	0	38,000
担当職員数		人	1.5	1.5	1.0		1.0		1.0
職員人件費		千円	12,000	12,000	8,000	0	8,000	0	8,000
事業費		千円	25,039	25,453	29,818		28,782		30,000
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円							
	県支出金(交付金・補助金)	千円							
	地方債(借入金)	千円							
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							
	一般財源(単町費)	千円	25,039	25,453	29,818		28,782		30,000

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報					令和	6	年度	
事業番号	346		事業名	公園管理費				
担当課	建設課		担当係	都市計画係		担当者	櫻田 康太	
総合計画に最も関連ある施策	施策	3	安心安全な暮らしづくり			連絡先	0858-76-0206	
	施策体系	3	住環境の充実			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	
	主な事業	親しみの持てる公園の整備						
予算区分	款	7	土木費			事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町 <input type="checkbox"/> その他	
	項	3	都市計画費					
	目	2	公園費			計画期間	開始	-
	事業	346	公園費				終了	-

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 一般住民						
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 八東川水辺プラザ河川公園をはじめとする都市公園、その他公園の適切な管理を行い、一般住民の憩いの場としての機能を整備、維持する。						
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 郡家公園、八東川水辺プラザ河川公園、天満山公園、徳丸親水公園、安部地区総合公園、勘右衛門土手公園などの管理。						
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 公園機能の維持						
根拠法令等	1, 3	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし			法令等名→	都市公園法、八頭町公園条例	

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし					
	A	箇所	公園機能の維持					
	B							
	C							
	D							
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし					
	A	箇所	公園機能の維持					
	B							
	C							
	D							

4 コスト

区分		単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	箇所	8	8	8		8		8
	B								
	C								
	D								
成果指標	A	箇所	8	8	8		8		8
	B								
	C								
	D								
トータルコスト		千円	7,162	10,517	8,663	0	13,423	0	13,423
担当職員数		人	0.2	0.2	0.2		0.2		0.2
職員人件費		千円	1,600	1,600	1,600	0	1,600	0	1,600
事業費		千円	5,562	8,917	7,063		11,823		11,823
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	0	0	0		0		0
	県支出金(交付金・補助金)	千円	0	582	0		0		0
	地方債(借入金)	千円	0	0	0		0		0
	事業収入(使用料・参加費等)	千円	1,610	1,583	1,729		1,630		1,630
一般財源(単町費)		千円	3,952	6,752	5,334		10,193		10,193